

令和4年度 第1回松山市国民健康保険運営協議会（書面開催）

令和5年3月22日（水）

～3月31日（金）

委員（17名）

被保険者代表           : 河端委員 原田委員 竹内委員 岡本委員 戒田委員  
医療機関代表           : 高石委員 松本委員 三宅委員 板野委員 宇田委員  
公益代表                : 田中委員 西市委員 加藤委員 越智委員 大鹿委員  
被用者保険等代表       : 谷水委員 山岡委員

書面開催により、以下の報告を行った。

議事1. 国民健康保険事業特別会計について

【委員B】 被保険者数の減少に対する対策等は考えているのか。

議事2. 松山市国民健康保険条例の一部改正について

【全委員】 意見なし

議事3. 新年度の保険料率について

【全委員】 意見なし

議事4. コロナの影響に伴う減免及び傷病手当について

【委員A】 傷病手当金支給が終了とのことだが、同時にコロナ感染症の終結も願う。

議事5. 国民健康保険証の券面記載事項一部変更について

【委員A】 字が大きくなって見えやすいのは高齢者にとっては良いことだと思う。

議事6. 特定保健指導の実施率向上に向けた新たな取り組み

～PFSを活用した業務委託について

【委員A】 最近、健診のCMをテレビでよく見かける。啓発活動としてとても良いと思う。  
PFSを活用した業務委託についても期待したい。

【委員C】 令和元年度の国民健康栄養調査の結果では、約4人に1人が食習慣改善や運動習慣改善について「関心はあるが改善するつもりはない」と回答している。  
「仕事が忙しくて時間がない」と言う人々をいかに行動変容に導くかがポイントだと思う。どのような取組をされるのか、非常に興味がある。

【委員F】 特定保健指導の実施率向上に向けてこれまで様々な取組をしてきたと思うが、成果に伸び悩んでいるということに事業の難しさを感じる。P F Sの導入によって事業成果が期待できることに希望を感じる。P F S業者への関与の仕方や連携の在り方も成果につながると思う。期待している。

#### 議事7. がん検診無料化事業について

【委員A】 がん検診無料化については歓迎すべき事項だ。毎年受診しているが、自己負担額がなくなるのが増えるのはうれしく思う。

【委員C】 三大死因第一位のがん検診無料化はとても良いと思う。まず受診率を上げること、そして要精検者の受診率を上げることが大切だと思う。

【委員F】 国保がん検診無料は大変ありがたい。そう思っている国保加入者の皆さんも多いと思う。

#### その他意見

【委員A】 コロナ後遺症と呼ばれる患者の人が増えているようだが、今後のその後遺症の対策と傷病手当は出るのか気になる。

【委員E】 国保の取組事業ではないかもしれないが、身寄りのない一人暮らしの方の不安はなくなった場合どうなるかということだと思う。その手助けとして長年国保に入っている方は葬儀等一部保障などできないものか。

以上の御意見に関して、今後国民健康保険運営の参考とさせていただきます。